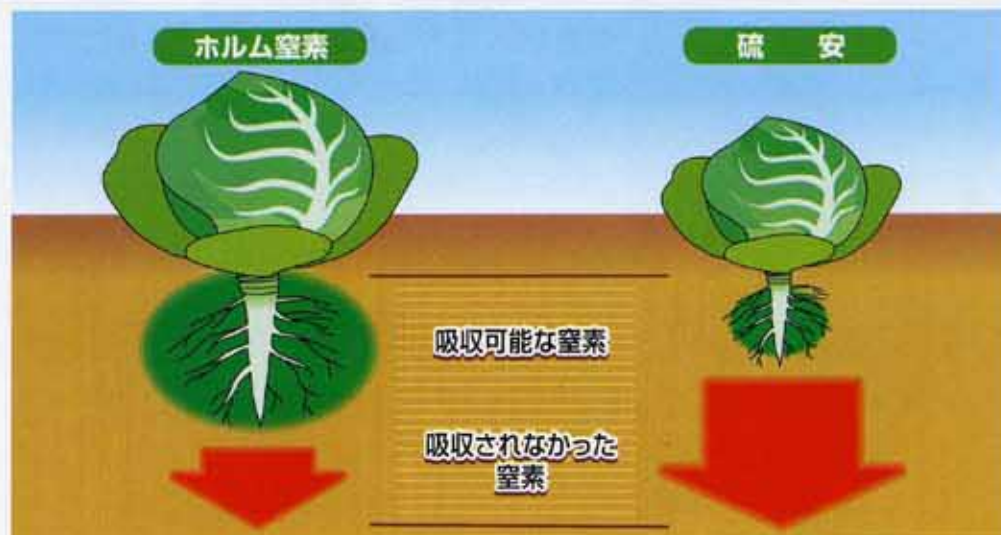


ホルム窒素®の利用率

ホルム窒素(オーガナイト)は、流れ難く、ゆっくり効くため、作物に効率よく吸収利用され利用率が高まります。



土壌中の移動性

オーガナイトは、他の窒素質肥料に比べて土壌における移動が少ないため、雨水や灌水による地下水や河川への流亡を軽減することができます。



実験方法

- ①25cm²の円筒状容器(深さ33cm)に沖積土壌(砂壤土)を充填。
- ②深さ3~8cmに窒素として50mg相当を施用。
- ③降水量換算150mmの水を加えて24時間放置。
- ④各深さの窒素分量を測定した。

使用・保管上の注意

- 直射日光や高温・多湿下での保管は避けてください。
- 幼児等の手の届く所に置かないで下さい。
- 強いアルカリ資材との混用は避けてください。アンモニアガスが発生し、生育障害を起こすことがあります。
- 機械施肥の場合は、施肥機の取り扱い説明書を良くご覧の上、ご使用下さい。
- 施肥作業後は洗眼やうがいをし、皮膚への付着物を洗い流してください。

取扱

完全生分解性 緩効性窒素

ウレアホルム

- 縮合度合いの違うメチレン尿素で緩効度を調節
- 微生物による完全生分解性



サンアグロ

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目10番5号
TEL:(03)3510-3601(代表) FAX:(03)3273-8430

<http://www.sunagro.co.jp/>

サンアグロ

完全生分解性 緩効性窒素 ウレアホルム



特長

- ・ 縮合度合いの違うメチレン尿素で緩効度を調節
- ・ 微生物による完全生分解性

長期
肥料成分
を供給

→施肥回数を減らせ、省力化
→作物の安定生産

肥料成分
の吸収率
アップ

→施肥量を減らせ、コスト削減
→地下水等への流亡が少なく
環境にやさしい

ホルム窒素®・オーガナイト® について

※「ホルム窒素」「オーガナイト」はサンアグロ株式会社の登録商標です。

ホルム窒素

尿素とホルムアルデヒドを反応（縮合反応）させてできる反応物で、メチレン尿素が主成分の緩効性の窒素肥料です。

オーガナイト

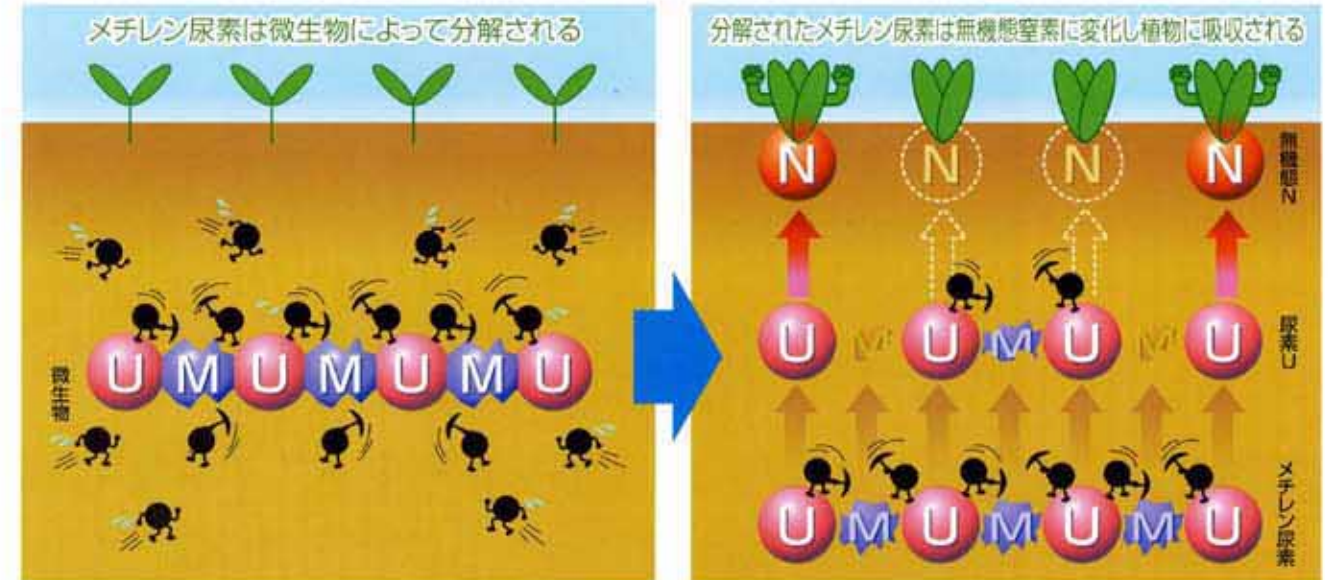
オーガナイトはホルム窒素の緩効度合いを高めた窒素肥料で、長期の肥効が期待できます。さらに、オーガナイトには金属が添加されており（硫酸亜鉛）、それによって施肥直後のアンモニアガスの発生が抑制されます。



メチレン尿素は1メチレン2尿素、2メチレン3尿素、3メチレン4尿素……と縮合が進むにつれて緩効的になっていきます。ホルム窒素は1種類のメチレン尿素からできているのではなく、多種のメチレン尿素からできているので、その構成割合で緩効度を調節しています。そしてその構成割合は、原料のモル比(U/F)を変えることで調節されます。

ホルム窒素®・オーガナイト® の分解と肥効

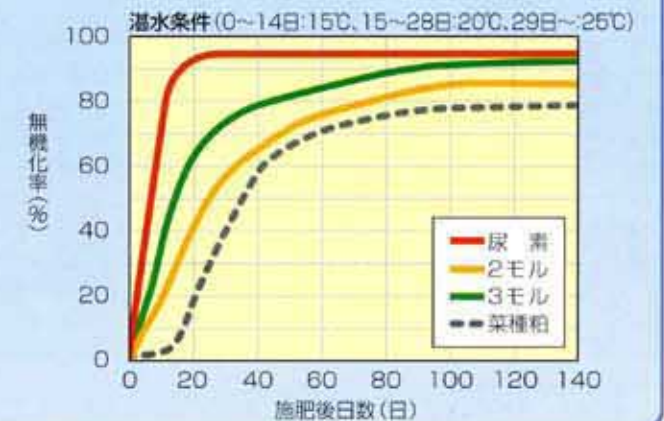
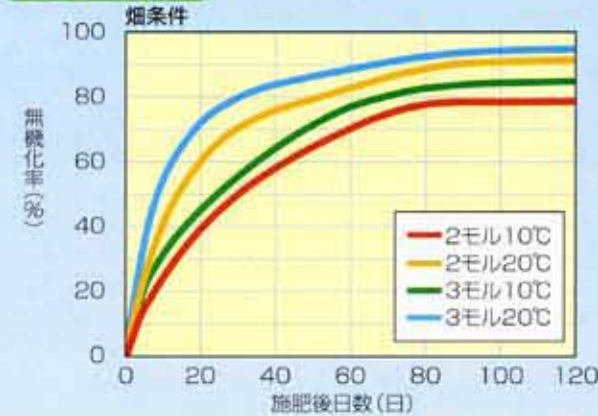
メチレン尿素は主に微生物分解により肥効が現れます。微生物による分解は気温により変化します。植物の生育に適した気温では早く分解され、気温が低い時にはゆっくり分解されます。そのため、植物の栄養吸収にマッチした肥効となります。



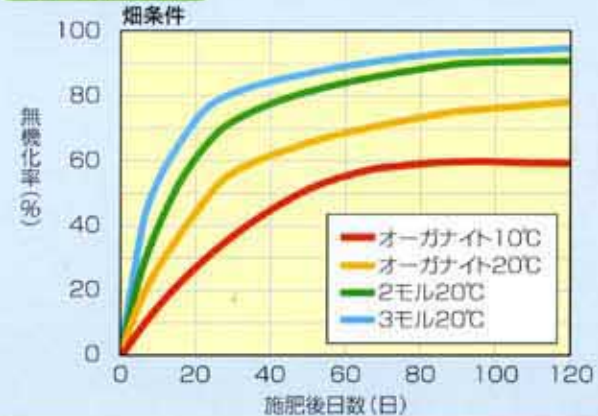
有機質肥料（魚粕や菜種粕等）も微生物分解により肥効が現れます。ホルム窒素やオーガナイトは有機質肥料に近い肥効でありながら、窒素含有率が高いので省力化につながり、分解率も高いのでムダなく吸収されます。

ホルム窒素®・オーガナイト® の無機化パターン

ホルム窒素



オーガナイト



肥効の目安

気温10℃~30℃（春~秋）にかけて畑で使用した場合の肥効期間

| 銘柄 | モル比 | 肥効の目安 |
|--------|-----|-------|
| ホルム窒素 | 3 | 2ヶ月 |
| | 2 | 3ヶ月 |
| オーガナイト | 1.5 | 4ヶ月 |